

# 中谷光夫議員 廃プラ問題追及 「濡れマスクしないと眠れない」人も



一般質問中の中谷光夫議員

〇七年十二月議会  
で、中谷光夫議員は、  
「廃プラ問題」につい  
て、一般質問しました。  
「住民が虚偽通報し  
たとの市答弁につい  
て」は、昨年十一月九  
日に、廃プラ悪臭を警  
察に通報した住民が、  
市の答弁の後、寝屋川  
警察署に赴き、「通報  
記録では、臭いがひど  
いから来て欲しい」と  
の内容を確認し、市に  
抗議、謝罪・訂正を求  
めています。  
市は、質問にまとも  
に答えられませんでした。  
「健康被害について」  
は、十一月に山下芳生  
参院議員と共に住民か  
ら聞いた、眼や鼻、の  
どなどの症状、自律神  
経失調、嗅覚障害、味  
覚障害、イコール社の  
元従業員の訴えを紹介  
し、質問しました。

## 障害児・者施策の拡充

### 寺本とも子議員求める

十二月定例会市議会で  
十九日、寺本とも子議  
員は「障害者施策につ  
いて」一般質問をおこ  
ないました  
はじめに、障害者自  
立支援法について、寺  
本議員は「支援法が全  
面実施され一年がすぎ  
た。施行後もこれだけ  
めまぐるしく変えられ  
る法律はほかにない。  
国がこの四月から一二  
〇〇億円の『特別対策』  
をとらなければならな  
かったこと事態が同法

の混迷の現れ」と指摘  
しました。  
さらに、障害者家族  
からの「障害者が働く  
のにお金を払わなけれ  
ばならないのはおかし  
い」「わずかな工賃の  
単価がさらに下げられ  
た」「支援法で利用料  
の負担は重い、将来の  
展望が見えない」など  
の声を紹介した上で、  
一、応益負担の撤回、  
事業所の日割り計算方  
式の見直しを国に強く  
求めること。二、国が

## 障害乳幼児にも負担増

見直しをおこなうまで  
の間、市独自の利用料  
の負担軽減、事業所へ  
の補助制度創設など、  
支援策を求めました。

また、あかつき・ひ  
ばり・第二ひばり園に  
ついては「自立支援法  
の応益負担が障害乳幼  
児の分野にまで導入さ  
れ、世帯年齢が若く所  
得が比較的低い保護者

への負担がさらに重く  
なっている」「早期発  
見・早期療育で障害の  
軽減をはかる施設とし  
て、言語聴覚士等の安  
定的配置が必要」とし  
て、一、保護者負担の



一般質問中の寺本とも子議員

軽減 二、訓練士の正  
職員雇用を求めまし  
た。

市は、あかつき・ひ  
ばり園の重要性を認  
め、より、療育しやす  
い方策を考えていきた  
い。という認識を示し  
ました。

## 法律相談

とき: 1月17日(木) PM6:30と  
ころ: 寝屋川市民会館第3・4会議室

弁護士がご相談にのります。  
遠慮なくお越しください。  
お問い合わせ  
寝屋川市会議員団まで  
824-1181(内2399)

市は、健康調査につ  
いて、環境調査結果か  
ら、必要ないとの見解  
を繰り返しました。  
今年三月に五日間、  
イコール社に面した場  
所で、「4市組合がおこ  
なった大気調査」では、  
総揮発性有機化合物の  
測定値が、二二〇〇μ  
g/3mから一一〇〇  
〇μg/3mと極めて  
高く、同定された六物  
質を除く九九・九%以  
上が未知で、安全性の  
確認はありません。

「4市施設とイコー  
ル社の建設について」  
は、同様の問題が起き  
た町田市では、住民の  
八万署名を受けて、議  
会は一致して請願を採  
択し、行政は事業を凍  
結しました。

中谷議員は、二つの  
市の違いに、行政と業  
者団体との特別な関係  
を指摘しないわけには  
いかない」と述べ、住民  
の健康・環境を最優先  
するまちづくりを市に  
厳しく求めました。